

文理高等学校の「育てたい生徒像」

令和元年 5 月 28 日校長決定

日本人としてのアイデンティティを大切にしながら、グローバルな視野をもち、自ら課題を発見し、多様な仲間と協働しながら解決・発信できるトップエリートを育成する。

文理高等学校の 3 ポリシー

令和元年 7 月 8 日校長決定

1 グラデュエーション・ポリシー（卒業認定の方針）

日本人としてのアイデンティティを身につけ、グローバルな視野をもち、これからの予測困難な社会の中で自ら課題を発見でき、多様な仲間と協働しながら忍耐強く解決し、社会貢献のため発信することを使命と考えるトップエリートとしての能力を身につけた者を認定する。

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本校は、グローバルな視野をもち、他国の文化を理解し価値観を尊重することにより、多様な国の人々と共生・協働できる能力をもつ生徒を育成する。また、Society5.0 なる社会を間近にし、生徒たち自身が自ら課題を発見し解決の手段を考え、答えを導き新たな価値を創出できるよう、精神的かつ身体的にも逞しい探究力を培う。そのためのカリキュラムを以下の方針に従って策定する。

- (1) 普通科の各コースや理数科の特色は生かしながら教養教育を尊重し、生徒に広い視野での興味・関心をもたせるため、第 2 学年までは多くの共通科目を生徒に学習させる。
(早期の文系理系分けは行わない。)
- (2) 本校の最大の特徴であるグローバル教育を充実させ、言語・宗教・文化の異なる国の人々と交流し、相互理解を深めさせる。そのために、海外語学研修旅行、ターム留学、海外学校間交流、宿泊語学研修、外部英語検定、オンライン英語教室などを実施・展開する。また、海外の大学への進学も推奨する。
- (3) これからの社会を生きる生徒に、探究力を育成するため、第 1, 2 学年において、探究活動 (Bunri Inquiry) を実施する。グループ研究や個人研究と研究形態も変化させながら、地域社会、企業、大学・研究所などと連携をはかり、将来のキャリア形成や進学の方角付けに役立たせる。

3 アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針、期待する生徒像）

西武学園文理高等学校の建学の精神に賛同し、知識・技能については本校の求める水準であり、国公立大学等への進学を希望していること。広い視野で様々な分野に興味・関心をもち、主体的に課題発見や解決に挑戦する意欲をもっていること。また、積極的に友好的な人間関係を築き、将来多様な仲間と切磋琢磨することで自己の人間性を高めたいと考えている生徒を迎え入れる。